

平成16年10月25日

奈良市経済部観光課

## 「奈良まちかど博物館」に新たに3館を認定

まちや地域には歴史があり、その中で営まれてきた人々の暮らしぶりや地域を支える産業などが地域の文化、個性として地域の魅力を形づくっています。

そこで、かつて奈良の北の玄関口として多くの旅人が行き交い、商業も発展した京街道沿いのエリアにおいて、生業としての技、生活の中の潤いとなる趣味の手仕事やコレクションといったものも含めて、それらを地域の大切な財産として公開し、交流の輪を広げてもらい、まちづくりに生かしていこうと、「奈良まちかど博物館」を昨年11月に開館しました。

これまで10館でしたが、このたび新たに3館を認定し、下記のとおり看板の交付式を行います。

### 記

<エリア> やすらぎの道の東側、旧国道24号線(沿道含む)、大宮通りの北側の間の地域。

<博物館名等> 奈良まちかど博物館イラストMAP  
各館パンフレットのとおり。  
新たな3館については、マップ を参照

### <開館までのスケジュール>

奈良まちかど博物館看板交付式

日時 10月28日(木)午前10時から

場所 若草公民館(川上町575番地)

各館でオープン

日時 11月1日(月)

開館時間等は各館の運営による。

### <問い合わせ>

奈良市役所観光課 内線2911、2912

# 奈良まちかど博物館の概要

## まちかど博物館とは

既存の博物館のイメージにとらわれず地域にある伝統の技を伝える職人芸や地場産業の技術などを公開してもらい、身近にある「ええもん」「ええとこ」といった、地元の人たちには地域を知り自らのまちに愛着と誇りを持ってもらい、それを観光につなげようという地域をベースとした新感覚の博物館です。

<エリア> やすらぎの道の東側、旧国道24号線(沿道含む)、大宮通りの北側の間の地域。

## まちかど博物館の魅力

まちを散策するときに気軽に立ち寄れ、内容的な魅力もさることながら、展示品への思いやこだわりなどを館長から直接話を聞くことができることがこの博物館の大きな魅力の一つです。

## まちかど博物館の認定基準

まちかど博物館は、自分たちのまちなかにあるものを自由に出し合って、地域の文化や伝統に触れ、交流をもってもらおうというものです。したがって基本的に営利を目的としないもので次のいずれかの基準を満たしていることが条件となります。また、マップや共通看板の設置もお願いしています。

- |    |             |                                                                          |
|----|-------------|--------------------------------------------------------------------------|
| 対象 | (1) 伝統の技    | 昔から伝わり、後世へ伝えていく技を公開するもの。                                                 |
|    | (2) 仕事場の一角  | 製品が出来上がるまでの過程を公開するもの。                                                    |
|    | (3) 収集品     | 団体や個人で集めている自慢の品々を展示公開するもの。                                               |
|    | (4) 独特の建築様式 | 独特の建築様式を有する建物で、見学が可能なもの。                                                 |
| 条件 | (1) 公開      | 見学希望者への公開ができること。(必ずしも毎日公開する必要はなく、月1回でも良い。また、事前予約者のみへの公開も可とする。            |
|    | (2) 入場料     | 原則として徴収しないこと。                                                            |
|    | (3) その他     | ア 特定の思想信条、宗教的な普及等を目的としないこと。<br>イ 公序良俗に反する展示内容でないこと。<br>ウ 地域が誇れる物や技であること。 |

### **予想される効果**

自らが館長として、自分のコレクションや伝統の技や仕事場の一角などを多くの人に見てもらい、長年培った技やそのものへのこだわりなどを伝えることができます。それを機会に交流の輪が広がります。

新しい観光資源となります。

地域の魅力を再発見・発信する場となり、様々な交流が生まれます。

個人の手仕事などをPRすることで、館長のやりがい、生き甲斐のもととなります。

地域住民、特に子供たちに自らのまちに愛着と誇りを持ってもらえる場となります。

### **各博物館でしていただくこと**

各博物館の運営はそれぞれで行います。

- ・ 定期的または随時での開館を行います。
- ・ 館長として来館者への対応を行います。
- ・ 定期的あるいは随時（予約制）の申込における対応をします。
- ・ 展示物の管理（市では、展示物の破損など事故等の金銭的補填はしません）。

### **まちかど博物館推進委員会**

地元の活動団体、自治連合会、商店街、行政などから推薦を受けた8人の委員で組織されています。

### **市が行うこと**

共通看板の製作をします。

チラシやマップなどを作成し、観光客等に配布しています。

### **来館者へのお願い**

まちかど博物館は、一般的な観光施設ではありません。地域に息づく文化や伝統を紹介し、みなさんに親しんでもらうため館長の仕事場などを公開するものです。従って予約が必要なところや、公開内容に制約があるなど制限があります。見学に訪れてもらう際はこの主旨を理解しマナーを守って見学していただきます。